

# 関西大学・加古川市共催による人権講座



日 時：2018（平成30）年1月30日（火）  
午後2時から3時30分  
場 所：加古川市人権文化センター 大ホール  
講 師：上杉 聰（うえすぎ さとし）さん  
（関西大学人権問題研究室部落問題研究班・委嘱研究員）  
演 題：「部落史がかわった！」

「現在、部落史研究の進展により、部落史のイメージは根底から変わりました。たとえば「士農工商えた非人」という間違っただい方や、「部落は江戸時代に作られた」などの記述は、小・中学校の教科書からすべて消えました。

なぜ、社会科（歴史）教科書の部落史の記述がこんなに大きく変化したのでしょうか。その背景には、近年の研究の成果により、部落史に対する見方が根本から変わってきたことがあることを紹介し、その新しい見方が差別解消につながることを、一緒に考えてみたいと思います。」

上杉 聰

## 【講師プロフィール】

岡山県生まれ。1970年、上智大学文学部哲学科卒業。大学卒業後、高校教師となる。1975年、高校を辞め、大阪の被差別部落に居住し部落史研究を開始され関西大学文学部講師として部落史研究を担当。

現在 関西大学人権問題研究室委嘱研究員、大阪市立大学・関西大学非常勤講師。

著書に『近代部落史資料集成』（三一書房）、『よみがえる部落史』（社会思想社）、『これでわかった！部落の歴史』（解放出版社）『天皇制と部落差別権力と穢れ』（解放出版社）『これでなっとく！部落の歴史』（解放出版社）等がある。

入場無料（事前の申込は不要です）

主 催 関西大学人権問題研究室・加古川市

【問合せ】 ●関西大学人権問題研究室 〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 TEL:06-6368-1182

●加古川市人権文化センター 〒675-0032 加古川市加古川町備後 332-1 TEL:079-451-5029



## ●JR 加古川駅から

南口から神姫バス「高砂」行きまたは「播磨町」行きに乗車。

「北備後」停留所から南へ約400m。

「南備後」停留所から北へ約300m。

（山陽電気鉄道「尾上の松」駅からのバス路線はありません）

## ●加古川バイパスから

加古川ランプから南へ約3km。

栗津南交差点を斜め右に約300m。